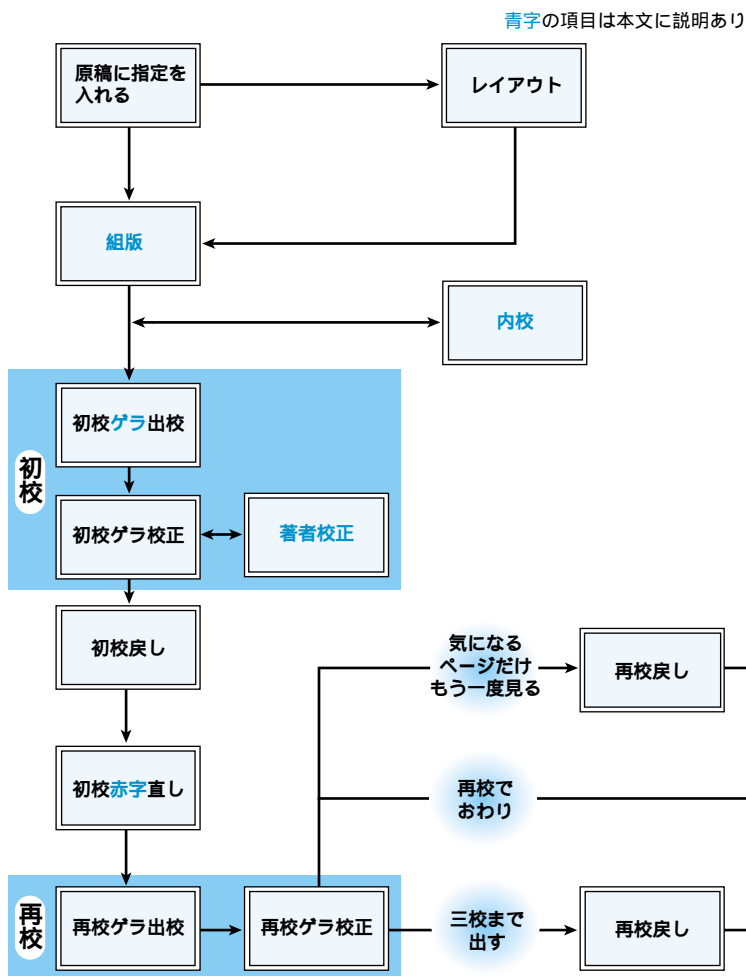
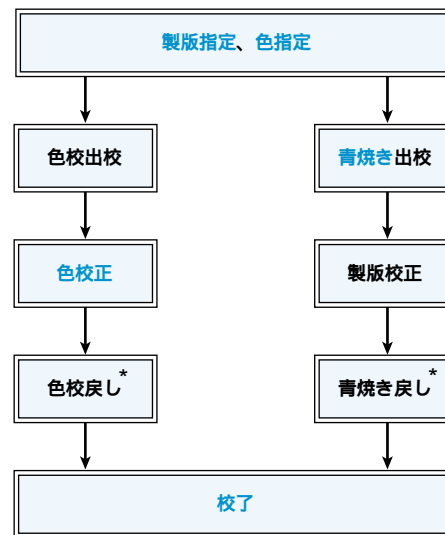


校正の流れ (単行本の例)

組版校正



色校正



*再校をとることもある。

デジタル校正 (PDF の例)

PDF を使った校正の大まかな流れ



1
デザイナーがタミー原稿でレイアウトラフを作成する。

DTPデータをPDFに書き出して利用することで、校正のやり取りにかかる時間やプリントアウトの手間が省ける。ネットで送信すれば、効率的・経済的であるとともに、県外や海外のスタッフとも瞬時にやり取りができる。

2
PDFファイルに書き出す。



InDesignはダイレクトにPDFファイルへの書き出しができる。書き出しは、通常に保存するのほとんど変わらない。



PDFに書き出すことによって、データは軽くなる。画像ファイルを添付する必要がないので、メールに添付して送信できる。



3
校正する。

Acrobatを使えば、PDFのドキュメント上に「ノート」を付けてコメントを書き込んだり、必要な部分をハイライト表示にさせたり、鉛筆ツールで印を書き込んだりなどの校正ができる。これに、整理の終わった原稿を添付して返信する。

「注釈」のスペースに電子書名をすれば、だれが校正したかがわかる。これらの「注釈」にはセキュリティをかけることができ、他の人が書き直したりできないような設定をすれば安心。

4
PDFの校正を、DTPデータに反映させながら、ドキュメントを完成させる。

5
PDFはDTPデータよりもかなり軽いので、ネット送信による入稿が可能だ。できあがったDTPデータをPDFに変換して印刷会社に送信すれば、そのままデータ入稿となる。ブロードバンドで送受信ができるようになれば、大量のデータも素早く送信できるようになる。

校正記号

校正には校正用の記号を使う。記号は、原則として規定のJIS記号を用いる。片仮名を多用するのは、校正の指示と修正文字とを区別するため。見やすく書くために独特の書き方をするので、赤字直しをするにあたっては、記号の意味するところをよく把握する必要がある。

文字、記号などを正しいものに変える	誤字・剩字	誤字・剩字
	誤字 換字 剩字	誤字 換字 剩字
	asspace	a space
	revive	revive

トリル
トル
アキ
イキ (赤字の取消し)

書体またはサイズを変える	ふとし	ふとし
	ふとし	ふとし
	大きさ	大きさ
	lower	lower
	Roman	Roman

アンチ
8ポ
Lower
立体
Roman

文字、記号などを挿入する	抜け字を	抜け字を
	字記号	字・記号
	omision	omission
	commaor	comma, or

付け
字記号

転倒した文字、記号などを正しい向きにする	逆横	逆横
	逆横	逆横
	reverse:	reverse;

字間・行間を空ける	字間を	字間を
	ひらく	ひらく
	morespace	more space
	insert space	insert space

2ポ

字間・行間を詰める	ベタ	ベタ
	詰める	詰める
	off set	offset
	useless space.	useless space.

次の行へ送る	次の行の 始まりへ送る	次の 行の始まりへ 送る
	to next line	to next line

改行し、行を新しく起こす。行頭は空ける	す。別	す。別
	end. New	end. New

文字、行などを入れ替える	倒転を 入れか	転倒を 入れか
	transfer	transfer
	the lines. Replace	Replace the lines.

行を続ける	行を	行を
	end. Next	end. Next

前の行へ移す	前の行の 終わりで まで移す	前の行の 終わりで まで 移す
	Remove to fore.	Remove to fore.

右付き、下付き、または上付きにする	ピヨソ	ピヨソ
	m ₂	m ²
	P _n	P _n

指定の位置まで文字などを移動する	右へ行を移す 字を下げる	右へ行を移す 字を下げる
	down	down
	up	up
	right	right
	left	left

欠けたり、汚れたりしている文字、記号などを正しいものに変える	欠字を	欠字を
	broken	broken

字並びを正しくする	字並び	字並び
	crooked	crooked